

大分STEAM教育(次世代人材育成)推進事業

現状

- ✓ 変化の激しい社会に対して、AIやIoTを使いこなす人材や自らの力で課題解決できる人材が不足
- ✓ 県内における先端技術・宇宙関連産業の需要増加に伴い、次代を担う人材育成が必要
- ✓ 理科や数学を学ぶことに対する関心・意欲や意義・有用性に対する認識が、小中にくらべて高校生は低い
- ✓ 分野横断的な思考で社会の課題を解決し、グローバルな視野で先端技術等の分野で活躍できる若年層の育成が需要

課題

先端科学技術の分野(宇宙技術等)で活躍できる次世代人材の育成

新たな取組

挑戦意欲の醸成 (対象: 高校1、2年生 200名程度) 学校の枠を超えた取組

○ STEAMフェスタ (R3.7月22日)

【講座・講演会】

「STEAM教育と未来」(大谷教授・井上)
「はみだす力」(スプツニ子！氏)
「課題探究のススメ」(木村先生)

【体験型ワークショップ】

コース1: 「オリジナル宇宙食・防災食を考えよう」
(協力: JAXA宇宙教育センター)
コース2: 「沖縄から地球の未来を考えよう」
(協力: 沖縄科学技術大学院大(OIST))

【スタートアップ】

以下のプログラムの説明
・STEAM課題研究
特別講座 初回ミーティング

裾野の拡大 (対象: 教員対象)

○ 教員向け理数探究実践オンライン講座 全3回

・Eラーニング研修:
STEAM教員オンライン研修(Eラーニング教材)や経産省「未来の教室」STEAMライブラリの効果的な使い方を学ぶ。

・企業や大学との連携:
STEAM教育の専門家との連携し、STEAM授業の作り方、実施過程、これまでの成果を先駆者たちから学ぶ。

・STEAM実践授業:
第2回に参加した講師を中心にアドバイザーとして参加してもらい、先生方に、STEAM授業についてディスカッションしていただく(発表・フィードバック等)。

FB等SNSの非公開グループ等を通じて、教員のコミュニティの醸成を図る

STEAM課題研究特別講座 (R3.7月～R4.2月)

テーマ

「宇宙の食と暮らし」
例) 宇宙空間における農業の可能性について
・サステナブルな宇宙食の開発について

【スキーム】

・5人×10班で年間通じた研究を行なう
・学年・学校の垣根を超えたチームを編成し、研究に務める。
・STEAMサポーター(県内企業、学校機関等)が研究を支援
・適宜、企業・大学訪問+遠隔会議等を活用して研究を進める



オンライン講演会

(R3.9月, 12月の計2回)

・科学技術、宇宙等に関する講演会
(第一線で活躍する研究者やエンジニア、宇宙飛行士等)

○ 宇宙と科学の高校生シンポジウム(SSHS) (R4.2月)

・課題研究、オンライン探究講座に加え、各校の総合的な探究の時間の発表等、参加生徒等による合同成果発表会
※大分市内ホールで開催し、小中学生や一般へ広く公開



- STEAM教育推進コーディネーターの設置(企画・立案・進捗管理)
- 生徒の研修に係る参加費・旅費・バス代等

- 特設HPでの講演配信や、教員向けに情報共有・事例紹介発信等
- STEAM教育の第一線者(大学教授・研究者・エンジニア等)が各取り組み実施支援

効果

STEAM教育に対する解決意欲と探究力の向上

科学技術や宇宙への関心・挑戦意欲や知的好奇心の向上

ISTSや2024年のスペースポート開港に伴う県内の宇宙関連産業拡大に向け、高校段階から先端技術を活用できる人材の育成

STEAM FESTA

THINK SPACE. THINK OITA.

宇宙を見上げて、大分の未来を考える。

令和3年度より[大分県STEAM教育(次世代人材育成)推進事業]がスタートします!

STEAM教育を通じて分野横断的な視点を身につけ、大分の未来について考えてみましょう。



参加
無料

2021.7.22 木 祝

9:30-17:00 (受付開始 9:00)

会場:大分県教育センター

〒870-1124 大分県大分市大字且野原847-2

主催:大分県教育委員会 協力:(株)Barbara Pool/一般社団法人STEAM JAPAN

詳細はコチラ



STEAM FESTA



THINK SPACE. THINK OITA.

宇宙を見上げて、大分の未来を考える。

先端科学技術分野等で幅広く活躍できる次世代人材の育成を目指すイベント「STEAMフェスタ」が大分県教育センターで開催されます！STEAMフェスタを通じて、STEAM教育を体感し、自分自身で未来を考えるきっかけをつくりましょう。

9:30 - 開会

10:00 - 10:50 STEAM教育と未来

STEAM教育の最前線に立つトップランナーたちによるトークセッション。大分の高校生が身につけるべき分野横断的な視点や大分の可能性について語ります。



井上 祐巳梨
(株) Barbara Pool 代表
一般社団法人
STEAM JAPAN 代表理事
STEAM JAPAN 編集長



大谷 忠氏
東京学芸大学大学院 教育学研究科 教授
特定非営利活動法人
東京学芸大こども未来研究所 理事長
一般社団法人 STEAM JAPAN 理事

11:00 - 12:00 はみだす力 ※オンライン講演会

“クリエイティブ”になることは、特別なことではありません。無限の可能性を広げるために、自ら考え行動できる学生になる必要があります。アーティストのスブツニ子!氏をお招きし、自分らしく生きるための「はみだすヒント」をお話いただきます。



スブツニ子!氏
アーティスト
東京藝術大学デザイン科 准教授
元マサチューセッツ工科大学 助教

13:00 - 15:30 A JAXA宇宙教育センター

オリジナル宇宙食・防災食を考えよう

宇宙環境と被災地の生活環境には、実は多くの共通点があります。宇宙と被災地に共通する食の課題に着目して、オリジナルの“防災食”を考えてみましょう。宇宙で過ごすための様々な工夫を知り、災害時に自分たちの身は自分たちで守ることができる視点を身につけます。

13:00 - 15:30 B 沖縄科学技術大学院大学 (OIST)

沖縄から地球の未来を考えよう

豊かな自然環境と風土に恵まれた沖縄県。地域の未来を守るためには、どのような科学技術が必要なのでしょう。世界レベルの研究者が集まる大学院大学「沖縄科学技術大学院大学 (OIST)」の協力を得て、地球の課題を多角的なアプローチで分析・考察する力を身につけます。

15:45 - 16:45 課題研究のススメ

知の探究の先にある未来や高校生だからこそできる学びの可能性についてお話しします。授業のための探究ではなく、“社会”を変えるための探究について講演いただき、生徒一人ひとりに必要な課題探究の考え方やマインドセットについて語ります。

※オンライン講演会



木村 健太氏
広尾学園 中学校・高等学校 医進・サイエンスコース統括長
情報経営イノベーション専門職大学 客員教授
経済産業省 産業構造審議会委員
商務流通情報分科会委員 / 「未来の教室」委員
科学技術振興機構 ジュニアドクター育成塾推進委員
一般社団法人 STEAM JAPAN 理事

17:00 閉会

※新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が国内で拡大している状況を踏まえ、イベントの内容を一部変更する場合がございます。



お問い合わせ

OITA STEAM PLATFORM 事務局 (株式会社 Barbara Pool 内)
〒135-0007 東京都江東区新大橋 3-6-7 morisola 1F TEL 03-6659-9858 FAX 03-6659-9868
MAIL steam@barbarapool.com URL https://www.oitasteam.jp